

コンペティション・マシンが好きだ! もっとスポーツなティーポ、只今発進!

スポルディングティーポ

シェイスライド7月号増刊 第8巻第11号 平成11年7月1日発行
シェイス・ティーポ7月号増刊
レーシングスピリット全開堪能マガジン

Sporting

Tipó

Motor Sport
Car-magazine



過激な元祖スーパーツーリング
BTCCの超接近戦!

JULY 1999 No. 1

驚愕ワンメイク

Clio Renault Sport "Trophy" V6 24V

クリオトロフィー開催中!



TOYOTA GT-ONE



BMW V12 LMR



NISSAN R391



MERCEDES CLK-LMP



AUDI R8 COUPE/ROADSTER

ル・マン24時間レース徹底速報
24HEURES DU MANS

ル・マン乱立政権24時

ライセンス不要! 参加型レース・ガイド
ヨーロッパで気軽に大興奮!

サス・セッティング・ドキュメント
スーパーセヴン道場
SUPER SEVEN COMPLETE TEST



PANDA CUP
A112 CUP
GOLF CUP
BMW CUP
PEUGEOT CUP
ALFA CHALLENGE
ALFA CUP/etc.



COMPETITION CAR ALBUM
戦うクルマ達
フォード・フォーカスWRC
ヒストリックもレッドゾーン! ツールド・フランス/ロータスF1



気軽にレースを
楽しもう!

CLUB

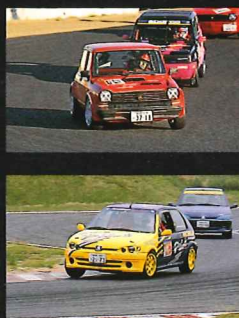
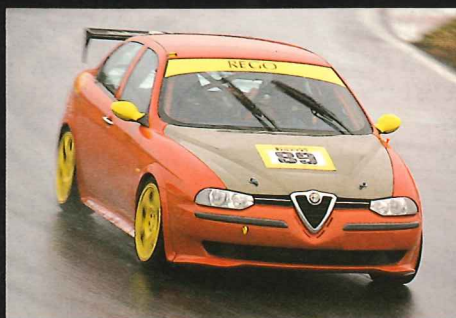
NO

LICENSE



クラブ・ノーライセンスとは…

今、ライセンスがなくても参加できる、いわゆる草レースが大流行中なのだ! 一昨年から始まったバンダカップに触発され、A112カップ、ブジョーカップ、BMWカップなどまさに百花繚乱の賑わい。そこでこれらのレースに参加したい、または参加している人を対象につくったコーナーがココ、クラブ・ノーライセンスというワケ。今回は第1回目ということで、参加の方法、費用などを中心にHowtoモノとしました。レースをやってみたい、興味津々だ、という人がいたら、絶対見逃せないコーナーであることは間違いない。もちろんレースはちょっと、という人だってやってみたくなること受け合い。だってこんなにリーズナブルな値段でコンペティションが味わえることなんて、他にはないのだから。



元祖ノーライセンス・レース!!

PANDA-CUP

車両価格 50万円～100万円 参加までの費用 100万円位～

競技方法…予選の結果により決勝スプリントレース10周を行う。

年間開催数…4戦

1戦あたりのエントリーフィー…2万5000円

主催者

パンダカップ・アソシエーション

☎0489-28-8834



C class

現在CクラスはただのCクラスとスーパーCクラスの2つに別れて開催されている。これは「毎回同じ人が表彰台に上がったらつまらない」という考えから生まれたもので、Cクラスでの上位3名は次のレースではスーパーCクラスへ、スーパーCクラス下位3名は次レースはCクラスへ、という入れ替え制になっている。Cクラスは、趣味としてレースを楽しみたい人と真剣勝負を求める人、それぞれがレースを満喫できるようになっているのだ。

F class

Fクラスはレギュレーションが比較的自由的。そのためCクラスに比べるとチューニング費用は少しかかるが、その分クルマのチューニングそのものを楽しむことができるし、たとえば筑波のラップタイムはCクラスより5秒も速く、より本格的なクラスということもできる。クルマをつくることから始まるFクラスは、ドライビングテクニックも含めて将来的に上のカテゴリーを目指す人にはイイ勉強になるはずだ。

CONCEPT

「費用が安くて、誰にでも気軽に参加できるレースはないだろうか？」ということから生まれたのがこのパンダカップ。パンダカップは“ナンバ付きのクルマ”とレギュレーションで定められている。だから、普段は街乗りとして使っているクルマでそのままレースを行うから、レースで一番費用のかかるとされる車輛代が一切かからないわけ。また、ライセンスも必要ないので“フィアット・パンダ”を所有している人なら誰でも参加できるのだ。もちろん“雰囲気”と“興奮”は本物のレースそのまま、初心者でも全開で走れる程々のパワーは、速く走るために必要なFFレーシングカーの基本となるブレーキ踏力コントロールを身につけることもできるから、レースを楽しくやりたい人にもモータースポーツを一から学びたい人にもオススメできるレースカテゴリーといえる。なお、このパンダカップはノーマル車両に近いCクラスと比較的レギュレーションが自由なFクラスがある。

フェンダーのすき間のなさがクルマの性格を物語る。



余計なものも取り除かれたエンジンルームはなかなかの迫力。



余計なものが一切ないコックピット。まさに仕事場という雰囲気。



ノーマルクラスの車両もキレイにカラーリングすればこの通り。

口径が細くてもサウンドは低く響いてなかなかの迫力。

F-Car



モモ・コルスのフルバケットは機能性、ファッション性ともグッド。

一段と大きな口径のエキゾーストは、音も並ではない。



車高の低さが、レーシーな雰囲気をもり立てる。



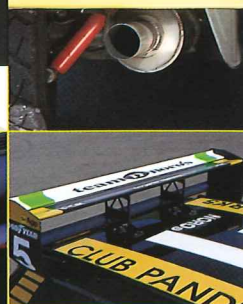
ルーフまで手抜きなく仕上げられていてクオリティは高い。



フロントバンパー下部には後付けのスタビライザーも。

C-Car

タコメーターなどメーター類が追加されたコックピット。

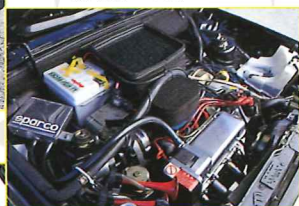


ウィングはリアの安定を出すために必要だが、大きすぎるのは×。



Cだと、足回りはガチガチよりもストロークさせるぐらいが◎。

エンジンルームはエアクリナー以外はノーマル。



レース時のときだけ、助手席を外して普段はつけたまま。



一般モデファイにちかい雰囲気のCクラス・マシン。

レギュレーション&スケジュール

PANDA CUPLレギュレーション

	Cクラス	Fクラス (Cクラスに該当しないバンド)
エンジン本体	FIAT純正部品	FIAT純正部品
キャブレター	FIAT純正部品	自由
INマニ	ノーマル部品使用	自由
エアクリナー	交換可 ノーマル以外はキャッチタンク装着	交換可 ノーマル以外はキャッチタンク装着
EXマニ	交換可 触媒装着義務	自由
マフラー	交換可 サイレンサー取付義務	交換可 サイレンサー取付義務
オイルクーラー	取付け不可	取付け可能
点火系	自由	自由
燃料系	自由	自由
冷却系	FIAT純正部品使用	自由
クラッチ	FIAT純正部品使用	自由
トランスミッション	FIAT純正部品使用	自由
ディファレンシャル	FIAT純正部品使用	自由
マウント類	自由	自由

	Cクラス	Fクラス (Cクラスに該当しないバンド)
ブレーキ関係	交換可(キャリアバー交換可)	自由
コイルスプリング	PCA指定orノーマル形状	自由
ショック	PCA指定orノーマル形状	自由
スタビライザー	取付け可	取付け可
ホイール	13インチ	13インチ
タイヤ	サイズ変更不可(155/65-13)	サイズ変更不可
シート	自由	自由
シートベルト	4点式以上	4点式以上
内装	自由 ドア内張り必要	自由 ドア内張り必要
ステアリング	自由	自由
バンパー	FIAT純正部品取り外し不可	FIAT純正部品取り外し不可
オーバーフェンダー	FIAT純正部品使用	FIAT純正部品使用
ロールバー	4点以上装着義務	4点以上装着義務
オイルキャッチタンク	エアクリナー交換の場合装着義務	エアクリナー交換の場合装着義務
ポデパーツ	ノーマルサイズ&形状であること	ノーマルサイズ&形状であること
エアロパーツ	車検取得可能であること	車検取得可能であること
消火器	装着義務(2キロ以上が望ましい)	装着義務(2キロ以上が望ましい)

スケジュール

第1開催日	2月6日(土)	筑波サーキット	A112カップ&BMWカップ同時開催
第2開催日	4月14日(水)	筑波サーキット	A112カップ同時開催
第3開催日	6月6日(日)	富士高原サーキット	フィアットフェスタ
第4開催日	7月24日(土)	筑波サーキット	A112カップ&BMWカップ&ゴルフカップ同時開催
第5開催日	9月23日(祝)	筑波サーキット	A112カップ&BMWカップ&ゴルフカップ同時開催
第6開催日	10月10日(日)	富士高原サーキット	ピバイタリア
第7開催日	12月6日(月)	筑波サーキット	90分耐久レース BMWカップ同時開催

出走資格●FIAT PANDAであるクルマ。●基本的にナンバー装着可能車両であること。●エンジン本体の改造(社外パーツ取り付け不可)。●過給器などの取り付けは不可。●ボディサイズ変更不可。競技方法●予選の結果により、決勝スプリントレース10周を行う。エントリーフィー●1戦2万5000円。